

セミナー「第2回 豚熱を考える in 九州」開催のご案内

拝啓 平素より弊社の事業に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社明治アニマルヘルス株式会社は、昨年引き続き熊本県の後援を賜りセミナー「第2回 豚熱を考える in 九州」を企画いたしました。

豚熱は2018年に我が国に侵入して以降、野生イノシシの間で感染範囲を広げ、本年8月30日には初めて九州にも侵入し佐賀県の養豚場2戸で発生が確認されました。幸いにも10月10日現在までに発生はこの2件にとどまり、周辺地域をはじめ九州地方の野生イノシシにおいても豚熱感染は確認されておりません。豚熱に対して、九州ではワクチン接種が始まったものの、依然として予断を許さない状況です。

一方で、コロナ禍が一段落したこともあり、訪日客が急増しております。日本政府観光局の発表では、2023年8月の訪日外客数は、コロナ禍前の2019年同月比の8割に迫るとされています。人的交流の拡大は、アフリカ豚熱等の越境性動物疾病の侵入をもたらす危険性を高めます。農林水産省動物検疫所をはじめとする関係各所において水際対策が行われていますが、農場の家畜を守るのは我々畜産関係者の大きな責務であると考えております。

そのため、本セミナーでは引き続き大きな被害をもたらしている豚熱に加えて、日本畜産界にとって大きな脅威となっているアフリカ豚熱に関する最新の事情と農場における対策等について専門の先生方をお招きしてご講演いただきます。

ご多用中とは存じますが、皆様の多数のご参加をお待ちしております。

敬具

記

- 1) セミナー「第2回 豚熱を考える in 九州」
- 2) 開催日時 2023年12月12日(火) 13:00~16:15
- 3) 会場 熊本城ホール 3F 大会議室(熊本県熊本市中央区桜町3番40号)
- 4) 参加費 無料
- 5) 形式 ハイブリッド開催(現地参加・オンライン参加)

※本セミナーは終了いたしました。

以上

主催：明治アニマルヘルス株式会社

後援：熊本県



第2回

豚熱を考える in九州

◆日時◆

令和5年 **12/12(火)**
13:00~16:15

◆会場◆

熊本城ホール※(3F大会議室)開場12:30
熊本県熊本市中央区桜町3番40号 TEL:096-312-3737

定員100名

または WEB視聴 (後日、一部オンデマンド配信も予定)

※豚熱ほか、家畜伝染病の状況によってWEB視聴のみとなる可能性があります。

2018年に国内に侵入した豚熱は、野生イノシシの間で感染範囲を広げ、本年8月には初めて九州に侵入し佐賀県の養豚場で発生が確認されました。また、国際港湾で水際対策が行われているものの、コロナ禍が一段落し訪日外国人が大幅に増えたことで、海外からの病気の侵入リスクも増大しています。農場の家畜を守るのは我々畜産関係者の大きな責務と考えております。

この度、弊社明治アニマルヘルス株式会社は、昨年に引き続き熊本県の後援を賜り、豚熱やアフリカ豚熱 (ASF) に関する最新の事情と農場における対策等に関するセミナーを企画いたしました。皆さまが既に取り組まれている豚熱対策を再確認・強化する一助になればと考えています。皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

◆第1部◆13:00~15:40

講演 1

豚熱の疫学調査から
みた飼養衛生管理の
ポイント

【講師】

農林水産省 消費・安全局 動物衛生課
家畜防疫対策室 課長補佐

あおやま ようこ
青山 葉子 先生

講演 2

ワクチン接種後、
発生農場から見る
豚熱対策の間違い

【講師】

有限会社 あかばね動物クリニック

いとう みつぎ
伊藤 貢 先生

講演 3

ASFの世界的状況と
日本の対応、ワクチン
開発状況について

【講師】

国立研究開発法人
農業・食品産業技術総合研究機構
動物衛生研究部門 越境性感染症研究領域長

こくほ たけひろ
國保 健浩 先生

◆第2部◆15:45~16:15

総合討論

申込方法：裏面のURL または 二次元バーコード より申込をお願い致します

申込期間：11/8(水)~12/8(金)

【本件に関するお問い合わせ先】

明治アニマルヘルス株式会社 営業部 TEL:096-345-6505(受付時間 9:00~17:30)

健康にアイデアを

meiji